

2018年7月27日

日本郵船株式会社
郵船ロジスティクス株式会社**新社名 Shanghai NYK-ANJI Logistics Co., Ltd.で本格営業****- 中国における自動車関連物流を強化-**

日本郵船株式会社（代表取締役社長：内藤忠顕 / 以下 日本郵船）、郵船ロジスティクス株式会社（代表取締役社長：水島健二 / 以下 郵船ロジスティクス）、安吉汽車物流有限公司（董事長：蔡宾 以下 安吉物流）が出資する合併会社が、新社名「上海安吉日郵物流有限公司（英語社名：Shanghai NYK-ANJI Logistics Co., Ltd.）」として本格的にサービスを開始しました。日本郵船と郵船ロジスティクスの協業により、完成車輸送に加え、自動車部品物流を含めたサプライチェーン・ロジスティクスを幅広く展開します。

上海安吉日郵物流有限公司の前身である NYKANJI Car Transportation Co., Ltd.は、2004年に安吉物流 51%、日本郵船 49%の出資により設立された合併会社です。これまで安吉物流の属する上海汽車グループ、その他多くの自動車メーカーに対して、中国国内で完成車輸送サービスを提供してきましたが、同社が持続的な成長を続けていくため、日本郵船グループで物流事業の中核を担う郵船ロジスティクスが日本郵船の所有する株式の 20%を取得し、社名を Shanghai NYK-ANJI Logistics Co., Ltd.に変更しました。

日本郵船は世界最大級の自動車船隊を生かした完成車物流、郵船ロジスティクスはグローバルネットワークを生かした海上・航空輸送およびコントラクト・ロジスティクス、安吉物流は中国国内の自動車産業向けの倉庫・輸配送サービス、というそれぞれの強みを持っています。

今後は3社それぞれの技術やノウハウを融合し、海外部材調達から完成車輸送、アフターマーケット部品配送に至るまで、高品質な自動車関連物流の一貫したサービスを提供し、お客さまの多様なニーズにお応えします。

日本郵船および郵船ロジスティクスの事業へのシナジーは以下の通りです。

- 日本郵船

自動車関連物流の一貫したサービスの実現により今後の相互連携を深化

日本郵船は、新中期経営計画“Staying Ahead 2022 with Digitalization and Green”の基本戦略として「運賃安定型事業の積み上げ」を掲げ、物流・自動車船・自動車物流の強化を進めることで安定的な収益構造の確立を目指しています。今回の郵船ロジスティクスとの協業は、日本郵船グループとして自動車関連物流の一貫したサービスを実現する具体的事例となり、今後の連携を更に深化していくことが期待できます。

- 郵船ロジスティクス

安吉物流のネットワークを生かした中国－欧州間の鉄道輸送が可能に

安吉物流は中国国内での倉庫・輸配送サービスの他に、中国－欧州間の鉄道輸送のノウハウも多く有していることから、将来的に郵船ロジスティクス中国法人の様々なお客様に対して、安吉物流の品質を担保した鉄道輸送サービスの提供が可能になります。

<合併会社概要>

社名	上海安吉日邮物流有限公司 (英語社名：Shanghai NYK-ANJI Logistics Co., Ltd.)
住所	中国上海市宝山区蕴藻南路4号
資本金	240万USD 出資比率：安吉物流 51% 日本郵船 29% 郵船ロジスティクス 20%